

# 県内経済とくらしむき

長崎県県民生活環境部統計課

## 〔1〕おもな動き

【推計人口】 …… 1月

令和4年1月1日の推計人口 1,293,954人  
世帯数 556,322世帯

参考：R2.10.1現在国勢調査総人口：1,312,317人、  
世帯数：558,230世帯

### 1 推計人口

令和4年1月1日現在の推計人口は、1,293,954人で、前月(1,295,063)に比べ1,109人の減少となった。

市部では、大村市(2)の1市で増加し、長崎市(△306)、佐世保市(△242)、西海市(△106)、南島原市(△65)、五島市(△59)、対馬市(△51)、島原市(△50)、雲仙市(△50)、壱岐市(△45)、諫早市(△36)、松浦市(△29)、平戸市(△12)の12市で減少した。

郡部では、東彼杵町(4)、長与町(2)、波佐見町(2)の3町で増加し、佐々町(△25)、時津町(△24)、新上五島町(△8)、小値賀町(△7)、川棚町(△4)の5町で減少した。

自然動態は、出生数688人、死亡数1,612人で924人の減少、社会動態は、転入者数2,296人(県内転入を含む)、転出者2,481人(県内転出を含む)で、185人の減少となった。

### 2 世帯数

令和4年1月1日現在の世帯数は、556,322世帯で前月(556,868)に比べ546世帯の減少となった。

(注)

・異動人口推計=R2国勢調査確定数+住民基本台帳(転入、転出、出生、死亡)

【賃金・労働時間・雇用(30人以上)】 …… 11月

1人当たり現金給与総額 260,912円  
対前月比 6.1%増加  
対前年同月比 7.7%減少

### 1 賃金

11月の常用労働者1人当たりの賃金をみると、現金給与総額は260,912円で、前月に比べ6.1%増加し、前年同月に比べ7.7%減少した。

現金給与総額を定期給与(きまって支給する給与)と特別給与(特別に支払われた給与)に分けると、定期給与は244,791円で、前月に比べ0.3%増加し、前年同月に比べ5.5%減少した。

特別給与額は16,121円で、前年同月に比べ、7,124円減少した。

### 2 労働時間

11月の常用労働者1人当たりの労働時間をみると、総実労働時間は148.9時間で、前月に比べ0.6%増加し、前年同月に比べ0.6%減少した。

総実労働時間を所定内と所定外に分けると、所定内労働時間は137.3時間で前月に比べ0.2%増加し、前年同月と比べ、1.0%減少した。

所定外労働時間数は11.6時間で、前月に比べ6.4%増加し、前年同月に比べ3.5%増加した。

### 3 雇用

11月の常用労働者数は219,409人で、前月に比べ、ほぼ同値であり、前年同月に比べ4.1%増加した。

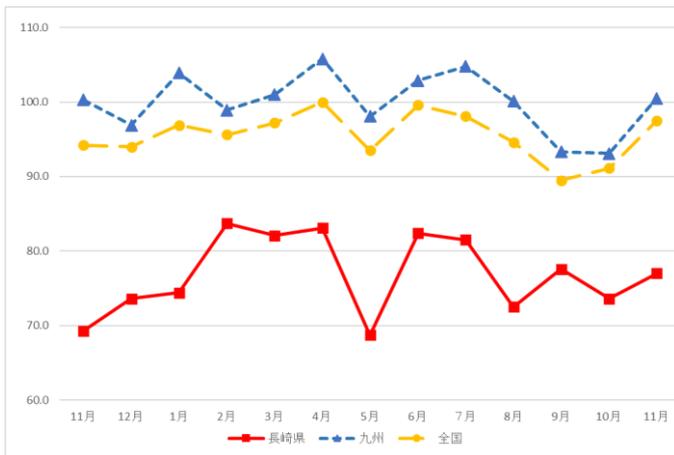
【鉱工業生産指数】…………… 11月

令和3年11月の鉱工業生産指数

(平成27年=100)

区分	季節調整指数	前月比 (%)	原指数	
			前月比 (%)	前年同月比 (%)
長崎県	77.0	4.6	79.6	9.6
九州	100.5	7.9	105.5	2.0
全国	97.5	7.0	100.2	5.1

鉱工業生産指数の推移【季節調整指数】



2021年11月の鉱工業生産指数は、季節調整指数が77.0で対前月比は4.6%の増、原指数は79.6で対前年同月比は9.6%の増となった。

業種別にみると、輸送機械工業、繊維工業、電子部品・デバイス工業など9業種が上昇し、はん用・生産用機械工業、電気機械工業など3業種が低下した。

○主な上昇業種

業種	前月比 (%)	上昇に寄与した主な品目
輸送機械工業	13.9	修繕船
繊維工業	13.7	織物製外衣
電子部品・デバイス工業	6.8	半導体集積回路

○主な低下業種

業種	前月比 (%)	低下に寄与した主な品目
はん用・生産用機械工業	△ 29.8	ベンディングマシン
電気機械工業	△ 22.7	交流発電機

(注)前月比は季節調整指数の対前月増減率のことである。

【長崎市消費者物価指数】…………… 12月

総合指数(R2=100)

100.2

対前月比 (%)

+0.3

対前年同月比 (%)

+0.6

長崎市の消費者物価総合指数は、2020年(令和2年)を100として、100.2である。

前月比0.3%の上昇で、主な上昇要因は「食料」の+0.4%、「住居」の+0.4%であり、主な下落要因は「保健医療」の△0.1%、「被覆及び履物」の△1.1%である。

前年同月比は、令和3年8月は△0.3%、9月は+0.1%、10月は+0.1%、11月は+0.2%と推移した後、12月は+0.6%の上昇であった。

また、生鮮食品を除く総合指数は100.0で前月比+0.2%であり、前年同月比は+0.3%であった。

(前月との比較)

△上昇した費目

光熱・水道	0.8 %
家具・家事用品	0.8 %
食料	0.4 %
住居	0.4 %
教養娯楽	0.2 %
諸雑費	0.1 %

▽同水準の費目

交通・通信	±0.0 %
教育	±0.0 %

▽下落した費目

被服及び履物	△ 1.1 %
保健医療	△ 0.1 %

【家計(長崎市・勤労者世帯)】…………… 12月

消費支出(一世帯当たり) 310,933円

前月比 28,077円増(9.9%増)

令和3年12月の長崎市・勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の消費支出は310,933円で、前月比9.9%の増、前年同月比は1.9%の増であった。

平均消費性向(可処分所得に占める消費支出の割合)は44.9%であった。

(注)「長崎市の勤労者世帯の家計の平均」と考えず、参考値として利用ください。